

第4期下野市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定に係る 市民アンケート調査の実施について

1 調査の目的

第4期下野市地域福祉計画及び地域福祉活動計画の策定にあたり、地域での市民の日常生活や福祉活動の実態、地域福祉に対する意識やニーズ等について把握し、計画策定の基礎資料とすることを目的として実施する。

2 実施内容

(1) 調査地域	下野市全域
(2) 調査対象者	基準日時点において満18歳以上の市民 2,000人 住民基本台帳から無作為抽出 ※ 年齢別の抽出数は回収率等の比率を考慮
(3) 調査基準日	令和8年6月1日
(4) 調査実施期間	令和8年7月23日(木)～令和8年8月14日(金)
(5) 調査方法	郵送により調査票を配布 郵送による回答、又はインターネット上の回答フォームによる回答
(6) 周知方法	広報しもつけ7月号及び市ホームページにアンケートへの回答の協力についての記事を掲載

【年齢別対象者抽出数】

年 齢	対象者抽出数	【参考】第3期計画策定時のアンケート回収率に基づく回収見込数
10代（18歳～19歳）	114	31（27.2%）
20代（20歳～29歳）	489	161（32.9%）
30代（30歳～39歳）	370	153（41.4%）
40代（40歳～49歳）	306	162（52.9%）
50代（50歳～59歳）	271	145（53.5%）
60代（60歳～69歳）	245	161（65.7%）
70代（70歳～79歳）	159	156（76.1%）
80代（80歳～84歳）	46	
合 計	2,000	969（48.5%）

※ 第3期計画策定時のアンケート回収率は49.3%（年齢について「無回答」のものを含む）。

3 調査項目と設問数

調査項目	設問数	
	第4期計画	【参考】第3期計画
1 あなたご自身について	7問	5問
2 地域との関わりについて	12問	10問
3 地域活動やボランティア活動について	6問	5問
4 福祉サービス・相談について	7問	10問
5 地域福祉に関する施策について	4問	4問
6 災害時の助け合いについて 【新設】	4問	－問
7 権利擁護について	3問	4問
8 再犯防止の取組について 【新設】	3問	－問
9 自由記述	1問	1問
－ 市からの情報について 【削除】	－問	5問
合 計	47問	44問

※ 再犯防止の取組に係る設問については、第3期計画では「福祉サービス・相談について」の項目の中に設けていた。

4 設問内容

調査項目1 あなたご自身について

★：第3期計画の成果指標となっている設問

調査目的	回答者の属性や基礎的な情報を把握し、クロス集計に活用するため。		
設 問 数	7問（第3期計画策定時：5問）		
設問内容	問1	性別について	新 設
	問2	年代について	
	問3	住んでいる学校区について	一部変更
	問4	現在の地区での居住年数について	一部変更
	問5	1日あたりの就労時間について	★ 一部変更
	問6	同居している家族構成について	一部変更
	問7	支援や配慮(援護)を要する同居家族の有無について	新 設
削除した設 問	(該当なし)		

調査項目 2 地域との関わりについて

★：第3期計画の成果指標となっている設問

調査目的	地域コミュニティの現状と課題、居場所についての有無、孤立・孤独の状況を調査し、施策検討の基礎資料とするため。			
設問数	12 問 （第 3 期計画策定時：10 問）			
設問内容	問 8	あなたが考える「地域」の範囲について		
	問 9	住んでいる地域に対する愛着の有無について		
	問 10	近所の人との付き合いの程度について		
	問 11	地域の人々が地域の助け合い・支え合いに積極的かどうかについて	★	
	問 12	地域における問題点や不足しているものについて	★	
	問 13	住んでいる地域の中に見受けられる世帯について	★	一部変更
	問 14	隣近所で困っている家庭があった場合にどのような手助けができるかについて		一部変更
	問 15	あなた自身が困った場合に隣近所の人にどのような手助けをしてもらいたいかにについて		一部変更
	問 16	居場所と思えるところについて		新 設
	問 16 -2	(問 16 で「そのような場所はない」と回答した場合) 居場所となるような場所としてどのような場所が欲しいかについて		新 設
	問 17	孤立や孤独を感じることがあるかについて		新 設
	問 18	1 週間に 1 回以上誰かと会話をしているかについて		新 設
削除した設問	○ 日常生活の中で起こる問題に対してどのような方法で解決するのが良いかについて ○ 暮らしの中で相談や手助けが必要なとき誰に頼みたいかについて (内容を変更し、「4 福祉サービス・相談について」へ移行 ⇒問 26)			

調査項目 3 地域活動やボランティア活動などについて

★：第3期計画の成果指標となっている設問

調査目的	市民が主体となる地域福祉活動を進める指針の基礎資料に活用するとともに、地域共生社会では、誰もが支え手になることが期待されることから、ボランティア活動に対する関心やニーズを把握するため。			
設問数	6 問 （第 3 期計画策定時：5 問）			
設問内容	問 19	地域活動、ボランティア活動、支援活動等に取り組んでいるかについて	★	
	問 19 -2	(問 19 で「取り組んでいる」と回答した場合) どのような活動をしているかについて	★	一部変更

	問 19 - 3	(問 19 で「取り組んでいない」と回答した場合) 活動していない理由について		一部変更
	問 20	今後、地域活動、ボランティア活動、支援活動等にどの 程度取り組んでいきたいかについて	★	
	問 20 - 2	(問 20 で「取り組んでいきたい」と回答した場合) どのような条件であれば、活動・参加したいと思うかにつ いて		
	問 21	地域における助け合い、支え合いを活発にするために は、どのようなことが必要だと思うかについて		新 設
削除した 設 問	(該当なし)			

調査項目 4 福祉サービス・相談について

★：第3期計画の成果指標となっている設問

調査目的	相談窓口や福祉制度の認知度、それらの情報が行き届いているかを調査し、困りご とがあった際に、適切な機関へつながることができるかを把握するため。			
設 問 数	7 問 (第 3 期計画策定時：10 問 ※再犯防止の設問を含む)			
設問内容	問 22	下野市は子どもや高齢者、障がいのある人などにとって 暮らしやすいまちだと思うかについて	★	
	問 23	下野市は様々な悩みや困難を抱える方にとって、暮らし やすいまちだと思うかについて	★	一部変更
	問 24	自分に必要な福祉に関する情報をどの程度入手できて いるかについて		一部変更
	問 24 - 2	(問 24 で「入手できている」と回答した場合) 情報を主にどこから入手しているかについて		一部変更
	問 25	福祉に係る団体や機関・制度等を知っているかについて	★	一部変更
	問 26	暮らしの中で手助けが必要なときの相談先について	★	一部変更
	問 27	社会福祉協議会に特に取り組んでほしいことについて		一部変更
削除した 設 問	○ 「福祉」に関心があるかについて ○ 社会福祉協議会の広報紙「しもつけ社協だより」を知っているかについて ○ 再犯防止に協力する民間協力者について知っているかについて (内容を変更し、「8 再犯防止の取組について」へ移行 ⇒問 36) ○ 犯罪をした人の立ち直りに協力したいかについて (「8 再犯防止の取組について」へ移行 ⇒問 38)			

調査項目 5 地域福祉に関する施策について

★：第3期計画の成果指標となっている設問

調査目的	地域福祉の推進に向けた市民の協力に対する住民意識と現在の市の保健福祉施策に対する認識を把握するため。			
設問数	4問（第3期計画策定時：4問）			
設問内容	問28	地域福祉の推進に市民の参加・協力が必要とされていることを知っているかについて	★	
	問28-2	（問28で「知っている」と回答した場合） どのような参加・協力をしたいと思うかについて		新設
	問29	下野市の保健福祉施策（サービス）をどのように感じているかについて	★	
	問30	下野市の保健福祉施策をより充実していくために重要と考える取り組みについて		一部変更
削除した設問	○ 下野市地域福祉計画・地域福祉活動計画を知っているかについて			

調査項目 6 災害時の助け合いについて【新設】

★：第3期計画の成果指標となっている設問

調査目的	災害時における支援体制の整備の基礎資料に活用するため。			
設問数	4問（第3期計画策定時：—）			
設問内容	問31	災害発生時に隣近所に自力で避難ができない人がいたときの対応について		新設
	問31-2	（問31で「手助けする」と回答した場合） あなたができる手助けについて		新設
	問31-3	（問31で「手助けできない・しない」と回答した場合） 手助けできない（しない）理由について		新設
	問32	災害時の対策として地域でどのような備えをしておくことが必要かについて		新設
削除した設問	（該当なし）			

調査項目 7 権利擁護について

★：第3期計画の成果指標となっている設問

調査目的	地域福祉計画に包含して「成年後見制度利用促進基本計画」を策定することから、成年後見制度に関する住民意識を把握するため。			
設問数	3問（第3期計画策定時：4問）			
設問内容	問33	「成年後見制度」、「日常生活自立支援事業（あすてらす）」を知っているかについて	★	
	問34	自身の判断能力が不十分になった場合に、成年後見制度を利用したいと思うかについて	★	
	問35	成年後見制度の各相談窓口を知っているかについて		新設
削除した設問	○（問34で成年後見制度を「利用したい」と回答した場合） 誰に後見人になって支援してほしいかについて ○（問34で成年後見制度を「利用したくない（わからない）」と回答した場合） 利用したくない（わからない）理由について			

参考 平成30年度厚生労働省社会福祉推進事業（実施主体：一般財団法人日本総合研究所）

「市町村成年後見制度利用促進基本計画策定の手引き」一部抜粋

「地域の権利擁護支援について、広く地域住民の理解を得て合意形成を図るため、地域住民からの意見を聴くことが重要な計画策定のプロセスの一つである」

「パブリックコメントやワークショップなど手法はさまざまあり、地域共生社会の実現や地域社会全体で権利擁護支援を図る観点から、当事者団体等のみならず、広く住民からの意見聴取を行うことも効果的です。」

調査項目 8 再犯防止の取組について【新設】

★：第3期計画の成果指標となっている設問

調査目的	地域福祉計画に包含して「再犯防止推進計画」を策定することから、更生保護ボランティアの認知度や再犯防止の取組に関する住民意識を把握するため。			
設問数	3問（第3期計画策定時：— ※「福祉サービス・相談について」の項目内）			
設問内容	問36	再犯防止に協力する民間協力者や取組について		一部変更
	問37	再犯防止のためにどのようなことが必要だと思うかについて		新設
	問38	犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思うかについて	★	一部変更
削除した設問	（該当なし）			

参考 法務省「地方再犯防止推進計画策定の手引き(令和5年3月改訂版)」一部抜粋

「… 必要に応じて、自治会等の地域団体へのヒアリングや住民アンケートの実施により、住民の方々が再犯防止の取組等についてどの程度理解されているのか、どのような意識を持たれているのかなど、再犯防止に関する住民意識を把握することも考えられます。」

調査項目 9 自由記述

調査目的	地域福祉に関する意見を聞き取るため。		
設問数	1問 (第3期計画策定時：1問)		
設問内容	問39	地域福祉に関する意見について (助け合い・支え合える地域を作るためのアイデア、あなたができること、地域で取り組むべきことなど)	一部変更
削除した設問	(該当なし)		

調査項目 市からの情報について【削除】

調査目的	—		
設問数	—問 (第3期計画策定時：5問)		
設問内容		(該当なし)	
削除した設問	○ どのように市政に関する情報を得ているかについて ○ ラジオを聴く際に利用する機器について ○ コミュニティFM「FM ゆうがお」を知っているかについて ○ (「『FM ゆうがお』を聴いたことがある」と回答した場合) どのくらいの頻度で聴いているかについて ○ (「『FM ゆうがお』を聴いたことがある」と回答した場合) 好きな番組について		